

公益社団法人 日本材料学会  
腐食防食部門委員会 第 359 回例会

日 時：2025 年 3 月 17 日（月） 12：45～16：30

場 所：大阪府教育会館 たかつガーデン 2 階 コスモス

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」

駅から徒歩 約 8 分. <http://www.takatsu.or.jp/access.html> )

主題「腐食防食分野における規格化の動向」

産業界において公的規格に基づいたものづくりが求められており、規格化を主導することで新市場の開拓、競争優位性の確立、認証取得による市場獲得などが期待されることから規格化・標準化活動は重要である。本例会では、腐食防食分野における最近の規格化動向を取り上げ、国際規格や業界基準の制定に関する活動内容をご講演頂き、本分野の産業発展の一助としたい。

－プログラム－

Business Meeting 12:45～13:00

(司会 大塚 真司 JFE スチール(株))

- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| 1. 腐食分野における国際規格化の動向と規格化活動の意義 | 13:00～13:50 |
|                              | 藤田 栄 北海道大学  |
| 2. 高温腐食分野におけるこれまでの国際標準と今後の予定 | 13:50～14:40 |
|                              | 林 重成 北海道大学  |

休 憩 14:40～14:50

(司会 西山 佳孝 日本製鉄(株))

- |                                  |                             |
|----------------------------------|-----------------------------|
| 3. 自動車用腐食試験方法 JASO M 609/610 の改正 | 14:50～15:40                 |
|                                  | 川口 博史 トヨタ自動車(株)             |
| 4. 水素ステーション用金属材料選定に関する基準化        | 15:40～16:30                 |
|                                  | 小林 拓 (一財)カーボンニュートラル燃料技術センター |

---

(協賛予定) 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 軽金属学会, 高圧ガス保安協会, 資源・素材学会, 自動車技術会, ステンレス協会, 石油学会, 電気化学会, 土木学会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本規格協会, 日本金属学会, 日本原子力学会, 日本建築学会, 日本高圧力技術協会, 日本鋼構造物協会, 日本鑄造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

---

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円, その他非会員：10,000 円。

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 公益社団法人日本材料学会

E-mail : [jimu@office.jsms.jp](mailto:jimu@office.jsms.jp)

## 第 359 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限：2025 年 3 月 10 日（月） 正午（厳守）

申し込み先：日本材料学会事務局， Email: jimu@office.jsms.jp

### （1）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み）腐食防食 359 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については、代表者の所属企業内の 3 名までで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

### （2）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場に参加下さい。

リモート参加希望者は、（1）の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み）腐食防食 359 回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、**2025 年 3 月 12 日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上